

自然を遊ぼう 木に登る羊

ねらい 森の中に隠れている冬芽を探し、季節を感じる。

時間	60分	人数	30人くらいまで	季節	冬～初春
場所	野外	用具	ワークシート（B6程度のカード）、筆記用具、ルーペ、クリップボード、冬芽の写真または冬芽が載っている書籍		

1 「冬の森で想像できることって何ですか。」と問いかけます。

2 何もいないように見える冬の森の中でも、今しか会えない動物たちがたくさんいることを紹介します。例えば、キツネ、カモシカ、羊、笑う人、宇宙人、鎧武者…。本当にいるのか、どんなところにいると思うか、問いかけます。

3 冬芽の拡大写真もしくは絵を見せ、何に見えるか答えてもらいます。

4 一本の樹木の写真を見せ、この写真のどこかに（3）で見せた写真の生きものが隠れていることを説明します。

5 時間と範囲を決め、みんなで生きものを探します。
（みつけることも大切だが、そこからどう想像するかが重要）

6 見つけた生きものは、ワークシートにイラストや説明などを書いておきます。

7 見つけてきた生きものをみんなに発表します。

8 各自が見つけた生きものから何を感じたのか。
またそれをどう表現できたかをわかちあいます。

Point ポイント

- 対象が小さいものなので、ルーペなどで大きくして見ると探しやすい、想像しやすくなります。
- 時間に余裕があったら、それぞれがみつけた冬芽や葉痕の実物を訪ねに行くと効果的です。
- 吹き出し（セリフ用）を持って歩いて、みつけた冬芽や葉痕の生きものに何か話をさせてみるもおもしろいです。
- みんながみつけた生きものの絵を持ち寄って、冬の生きものの図鑑を作成してみましょう。

